

## コンサルテーション事業報告

事業の名称	木曜会	事業代表者	工藤 与志文
対象	小学校教員及び他大学の教職科目担当教員		
目的	<p>主として小学校理科・社会科の教材研究、授業検討をとおして、学校における授業の現状と課題を分析するとともに、効果的な授業プログラム・教材を開発し、その成果とノウハウを現場の教員、教職科目担当教員、本研究科教員および大学院生とで共有することにより、地域教育現場における授業の質的向上と大学院学生の研究能力向上をめざす。</p>		
実施日	原則として、休業期間中を除く毎週木曜日	実施回数	
		週 1 回、3 回程度 / 月 年間 24 回	
実施場所	文系総合研究棟 701 室 (教育・学習心理学実験室)		
主なスタッフ	宇野忍 (仙台白百合大)、荒井龍弥 (名取市立みどり台中 / 仙台大)、白井秀明 (東北福祉大)、小石川秀一 (東北福祉大)、工藤与志文、深谷優子 (本研究科)、高橋美也子 (川渡小)、永澤義人 (元教員)、蛭名正司、宮田佳緒里 (D3)、佐藤誠子 (教育研究支援者)	人数	
		11 人	
スタッフの活動内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 授業実践の報告とその検討: 小学校等の現場で実施された授業の記録、学習者の感想、評価課題の結果などについての報告を受け、その検討をおこない、問題点を整理した。</li> <li>2) 授業プランの検討: 小学校等の教員から、実施予定の授業について相談を受け、使用予定の教材・資料、実験方法、発問、予想される子どもの反応等について検討をおこない、改善案を提起した。</li> <li>3) 授業プラン・教材の開発: スタッフが構想した授業プランや教材案について、実演・実験を含めて全員による検討をおこなった。</li> <li>4) 大学院生スタッフが毎回の活動を記録した。</li> </ol>		

<p>平成23年度 活動実績</p>	<p>第1回 5月12日 「地震と津波」の授業プラン検討 やまごや塾での「チラシで食品輸入地図作り」実践報告</p> <p>第2回 5月19日 「地震と津波」の授業プラン検討 理学部天文学専攻田中さんからの提案について</p> <p>第3回 5月26日 「森林の授業」紹介 「プラネタリウム」の授業報告</p> <p>第4回 6月2日 「よく回って光るコマ」の紹介 「天文学者の職業体験企画」紹介 「プラネタリウム」の授業報告（続）</p> <p>第5回 6月9日 やまごや塾の国語の評価テストの検討（小3）</p> <p>第6回 6月23日 やまごや塾の国語診断テストの結果 「お手紙」（小2国語）の実践報告</p> <p>第7回 6月30日 「地震と津波」の授業実践記録検討</p> <p>第8回 7月7日 「魚の解剖」実践検討 「水泳」の授業報告 『稲むらの火』－津波から村民を救った話－の紹介</p> <p>第9回 7月14日 「親の数、子の数（理科）」実践報告 「水泳」の授業報告（その2）</p> <p>第10回 7月28日 授業プラン「入れ物のかさ」提案 「水のかさ」の授業報告</p> <p>第11回 9月22日 宮床の自然／地図学習</p> <p>第12回 9月29日 やまごや塾での「チラシ地図」作り活動報告 小2算数「形を調べよう 直角三角形」</p> <p>第13回 10月6日 やまごや塾実践報告－チラシ地図作り活動（日本の野菜編）－</p> <p>第14回 10月13日 やまごや塾活動報告 余りのある割り算</p>
------------------------	--

第 15 回 10 月 20 日 エコって何？ 提案と実践報告
第 16 回 10 月 27 日 「草や木は緑の葉を持っている」プラン検討 「動物の骨」実践報告
第 17 回 11 月 10 日 「音」の指導案（指導案の書き方） 小 2 国語「ビーバーの大工事」実践報告
第 18 回 11 月 24 日 やまごや塾活動報告 具体物操作による割り算の指導
第 19 回 12 月 01 日 「特別支援学級における 3 桁の足し算指導」の授業実践紹介
第 20 回 12 月 08 日 やまごや塾実践報告ー割り算の意味理解の促進についてー 小 2 生活科「私たちの川渡」実践報告
第 21 回 1 月 19 日 天球上の「太陽の年周運動」と「黄道 1 2 星座」
第 22 回 1 月 26 日 やまごや塾実践報告ー小 3 男児への割り算の指導についてー 「かけ算の順序」をめぐる議論について
第 23 回 2 月 9 日 「磁石」（小 3）実践報告
第 24 回 2 月 16 日 「磁石」（小 3）実践報告（続）